

令和版

里ボ通信 Vol.134



2025年9月14日(日) 曇り時々晴れ

流山市から委託を受け、本日『生物多様性シンポジウム』を開催しました。元流山おおたかの森高校教員の山田純稔先生をお呼びし、第一部は、おおぐろの森中多目的ホールで講演「里山は生き物の不思議がいっぱい！」を、第二部は大畔の森へ移動し、フィールドワーク「生き物さがし」を行いました。



第一部では、里山に暮らす生き物たちを例に、「生物多様性ってどんなこと？」というお話がありました。里山には本当にたくさんの生き物がいて、その中でも虫たちは、生き残るためにいろいろな工夫をしていることを、写真を見ながら楽しく紹介してくださいました。

第二部では、大畔の森に出かけて、生き物さがしをしました。見つけた生き物はプラカップに入れて集めました。その後、3つの班に分かれて、見つけた生き物を見ながら、どんな生き物がいたかや、その特徴について話し合いました。最後に先生からまとめのお話をいただき、生き物たちは元の場所へやさしく戻しました。

今日はタマムシも見つけることができ、参加者の皆さんも大興奮でした！

次回活動日は、9/21!!